

当社研究開発センターにおける「JOMO自然観察教室」の実施について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:松下功夫)は、CSR活動の一環として、去る4月30日、埼玉県戸田市にある当社研究開発センターにおいて、地元の戸田市立新曽小学校(所在地:埼玉県戸田市新曽南二丁目、校長:上石雅己)4年生の児童を対象に「JOMO自然観察教室」を実施しました。
2. JOMO自然観察教室は、小学4年生の理科に「季節と生物」というテーマがあり、四季を通じて身近な樹木などを観察することとしていることから、当センター構内(約5万²)の自然(80種類 1,370本の樹木)を授業に役立てていただくため、2007年度から年4回程度行っているものです。今回は2010年度の第1回目となります。
3. 当日、児童たちは、5名程度の班ごとに興味をもった樹木を1本選定し、目印となる手製の樹木札を設置したうえ、新芽が芽吹く様子などをスケッチしました。今後、選定した樹木をはじめ、構内で見られる動植物の観察などを通じ、身近な自然環境について学習する予定です。
4. JOMO自然観察教室の概要は次のとおりです。
 - (1)開催日時 : 2010年4月30日(金)10:45~12:05
 - (2)場所 : 研究開発センター(埼玉県戸田市新曽南三丁目)
 - (3)参加児童 : 92名
 - (4)内容 : 観察樹木の選定、樹木札の設置、樹木の観察・スケッチ等

以上

【参考資料】「JOMO自然観察教室」の様子

